																(単位:千円)
	事	業 名	<u>.</u>		担	当	課	区分	R4予算額	R5予算額	<u> </u>	ļ.	業	内	容	
I																
	7147141 - 2 6.75	U ,	, , r,r	,,,,,,				4101	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		I de la della de				m. La	
		育り	成 対 対 第		農政	業 策	造課	継続	11,620	11,920	・就農相談窓口の記 供、新たな担い手確 通じて、新規就農者 に実施する。	[保し	こ向け	た産り	他の受	入体制整備等を
	新規就農者	育成	総合文	対策	農政	業 構 策	造課	継続	316,500	317,258	・研修時や経営開始 設等の導入のための保・育成を図る。					
	農 福 連	. 携	推	進	農政	業 策	造課	継続	4,587	4,557	・特別支援学校生後 ・障害者施設等と農 ングする相談窓口を ・障害者が安心して う。	業者 JAV	がら に 設置	依頼の	あった	農作業をマッチ
	農 業 者 (「ぐんま農業	等		修 :進)	農政	業 策	造課	継続	3,290	3,036	・農林大学校の「ぐ」 農者やIターン・Uタ 業の基礎的な知識 円滑な就農を図る。	ーン	による	5就農	希望者	音を対象に、農
	農業経営				農政	業 策	造課	継続	60,000	60,000	・認定農業者等の意 の新たな担い手、環 などの経営の向上 ⁸ 県農業の将来を担	境に安定	こ配慮	した とめの	業の 設備払	取り組む農業者 資を支援し、本
	農業経営	営 総 力 向	合 対上支	策 援)	農政	業 策	造課	継続	14,860	14,760	・県が就農希望者やて、就農、法人化・ し、就農サポート・線	経営	継承	等に関	する	支援体制を整備
	農 業 経 営 (次世代を育て				農政	業 策	造課	継続	55,000	55,000	・集落営農における の確保、新たな作物					
	農業経営 (ぐんまAgri> (企業的経営	< NETS	SUGEN :	 电	農政	業 策	造課	一部新規	600	29,080	・県で保有する農業 であるNETSUGENを プ企業等のマッチン イノベーションにより	ど活り	用し、 き課題	農業組	と営体 実証を	等とスタートアッ 進め、オープン
	農業近代化	資金等	萨融通 为	対策	農政	業 策	造課	継続	111,977	114,251	・農業近代化資金隔 資金等の円滑な融: 〈利子補給承認枠: 活性化資金0.5億円円〉	通を 農業	図る。 近代	化資金	20億	円、中山間地域
	総合農政利・	子負担	旦軽 減 対	対策	農政	業 策 策	造課	継続	7,236	8,858	・農業近代化資金等 より、農業者等の負 〈利子補給承認枠: 間地域振興利子補 緊急対策利子補給	担軽 認定 給0.	減と資 農業 5億円	資金の 者等系	円滑力	は融通を図る。 減32億円、中山
	農 地 利 月 (担い手への!	月 促 農地集	進 対 積・集糸	策 I化)	農政	業 策 策	造課	継続	191,337	168,146	・農業の競争力強化産コストの削減を推農地中間管理機構加速化を図る。	進す	るたと	カ、農	他の中	間受け皿となる
	小規模	農	村整	備	農村	寸 整 俑	崩課	継続	600,600	623,850	・市町村や土地改良 農村生活環境整備 たきめ細かな保全事	等、	農村均	也域の		
	農山漁村	寸 地	域 整	備	農村	寸 整 俑	崩 課	継続	818,057	855,034	・生産振興及び経営 整備や農業用施設 を軽減・防止するた	の保	全対	策及て	農地	等への湛水被害
	農業競争力	強化	基盤基	を備	農村	寸 整 侦		継続	1,512,721 (2,402,721)	1,138,647 (1,964,476)	・区画整理などの農 るとともに、農地中間 集積を促進する。 ・農業用水の安定的 に応じた保全対策を	引管3 は給る	理事業 を図る	Ěを活 ため、	用して	担い手へ農地
п	□ 次世代につなぐ収益性の高い農業の展開【収益性向上】															
	野 菜 (「野菜王国・・	ぐんま	振 」総合対	興 策)	蚕糸	《園芸	芸 課	継続	134,000	134,000	・本県農業産出額の め、重点8品目等を 行う栽培施設の整備	対象	きに、記	忍定農	業者な	や農業団体等が

事	集 名	, 1		担	 当	課	区分	R4予算額	R5予算額	事業内容
		•		-		HAL	-//	()内はR3補正を含む額	()内はR4補正を含む額	7 ~ [, 17
野 菜 (園 芸 産 ナ	± 也 強 ′	辰 化 支	興 援)	蚕糸	: 園 芸	課	継続	350,115	130,047	・国庫事業を活用し、産地の高収益化に向けた施設整備、機械導入等の取組や米麦から高収益作物への転換、農業用ハウスの強靱化、データを活用した農業の実践等の総合的な取組を支援する。
花き	ł	辰	興	蚕糸	: 園 芸	課	継続	13,045	12,786	・群馬県花き振興計画(第7次)に基づき、重点9品目を中心に生産振興及び産地基盤の強化を図る。 ・県産花きの積極的なPR、花きの販売促進、消費拡大を図る。
持続的なこん! 総 合		三産を支 対	ごえる 策	蚕糸	: 園 芸	課	継続	11,853	8,440	・こんにゃく生産における環境負荷軽減技術の導入及び 規模拡大・低コスト化を目指す産地の取組、新たな販路開 拓など、消費喚起に繋がる取組等を支援する。
りんごの (「紅鶴) 」の	産振振り	興)	蚕糸	憲芸	課	継続	3,630	4,956	・県育成新品種りんご「紅鶴」の知名度向上と生産振興を 行うとともに、「紅鶴」を核にした「ぐんまのりんご」の魅力PR を行い、県りんご産業全体の活性化を図る。
薬用作物生i	産基盤	建強化:	対策	蚕糸	: 園 芸	課	新規	0	5,400	・民間企業と連携した薬用作物の生産振興に向けて、経営規模の拡大や新規産地の育成を進めるため、機械導入や施設整備に対する取り組みを支援する。
畜 産物	流	通 消	費	畜	産	課	継続	99,749	101,342	・輸出産地としてリスト化された産地に対して、輸出先国へのプロモーション活動や輸出先国のニーズに則した動物福祉等への取組に対して支援を行い、本県畜産物の輸出拡大を図る。
肉 牛	ź	辰	興	畜	産	課	一部新規	16,711	19,375	・高能力牛の導入や地域内保留により繁殖雌牛の増頭及び改良を促進する。 ・ゲノミック評価と受精卵移植を活用し、高能力な県出身種雄牛を核とした繁殖雌牛を増頭することにより和牛改良促進と和牛産地化を支援する。 ・付加価値の高い和牛の安定生産のため、令和9年に開催される第13回全国和牛能力共進会の出品対策を強化し、県産牛肉のブランドカ向上を推進する。
養鶏	ł	振	興	畜	産	課	継続	1,530	1,358	・上州地鶏の新規参入農場が生産を開始するための支援や、既存農場における安定生産を図る取り組みを行うことで、上州地鶏生産の高位安定を図る。
酪農	ž	振	興	畜	産	課	一部新規	3,159	3,423 (36,423)	・外的要因に左右されにくい競争力の高い酪農経営に向けて、県内の家畜改良を推進する。 ・酪農家でのゲノミック評価活用を推進し、短期間で高能力牛を増頭し、県内生乳生産性を向上させる。 ・粗飼料高騰対策として、県産自給飼料の増産を推進し、酪農経営の安定化を図る。
浅間牧場草	直地•	施設	整備	畜	産	課	継続	557,400 (671,400)	512,100 (542,100)	・本県の酪農基盤の強化を図るため、浅間家畜育成牧場における効率的な飼養管理ができる集中管理牛舎や飼料生産基盤強化のための草地整備改良等を実施する。
農 産 (経営所得安		辰 策 等 推	興 進)	蚕糸	憲芸	課	継続	85,139	84,482	・国の経営所得安定対策等を推進し、飼料用米等戦略作物の作付拡大を進め、水田の有効活用による食料自給率の向上や農業者所得の向上を図る。
農 産 (水田等利活		辰 給力向	興]上)	蚕糸	: 園 芸	課	継続	4,145	3,919	・県産米の「特A」評価獲得の推進や県産麦の振興、稲・麦・大豆の優良種子確保を進めることにより、本県水田農業の一層の推進を図る。
米麦広域種	子セン	ノター!	整備	蚕糸	: 園 共	課	新規	0	862,500	老朽化した県内3カ所の種子センターを整理・統合して、 新たな広域種子センターを1カ所整備することにより、高品質な種子を確保し、本県米麦生産の維持・発展に繋げる。

						(単位:十円)				
	事業名	担当調	区分	R4予算額 ()内はR3補正を含む額	R5予算額	事業内容				
	園 芸 作 物 研	究 農政課(農業技術 センター)	継続	16,031	17,534	・本県の主要な施設野菜であるイチゴ、キュウリ、ナス、トマトなどについて、簡易な栽培技術の確立や多収・高品質栽培法の研究に取り組む。				
	オリジナル品種早期育成	研究 農政課(農業技術 センター)	継続	6,357	8,026	・本県の自然条件・社会経済条件に適したぐんまブランドを育む品種(イチゴ、ウメ、ナシ、ブドウ、リンゴ等)を育成・選定するとともに、特性に合わせた栽培技術の開発を進める。				
	こんにゃく特産る	开 究 農政課(農業技術 センター)	継続	7,953	3,016	・こんにやくの耐病性品種等の育成や、生産安定技術の開発に取り組む。				
	農作物環境研	究 農政課(農業技術 センター)	継続	13,737	14,285	・みどりの食料システム戦略に対応して土壌管理技術の開発や総合的病害虫管理(IPM)技術の開発等を行う。				
	遺伝子組換えカイコの実用 に 関 す る 研	生産 農政課(蚕糸 究 技術センター)	継続	16,423	12,538	・蚕を利用した新産業創出と付加価値の高い蚕糸業展開のため、国・企業等と連携して遺伝子組換えカイコの普及拡大を目指した取組を進める。 ・開発中の壮蚕用低コスト人工飼料を利用した全齢人工飼料育技術を確立する。				
	温水性魚類生産技術	研究 農政課(水産試験場)	継続	16,763	21,708	・人工種苗生産アユ等の養殖技術開発、生産供給、普及 指導や、優良形質魚の作出・系統保存等を行う。				
	冷水性魚類生産技術	研究 農政課(水産試験場)	継続	6,771	6,959	・マス類の新たな飼育技術、生産ロス抑制等の技術開発により、高付加価値化と生産効率化を図るとともに生産者に対して優良種苗の供給、技術指導を行う。 ・渓流魚の効果的な資源増殖技術を開発する。				
	農 業 技 術 対 策 指 (ぐんま農業イノベーション打		継続	4,100	4,378	・農業者のデータリテラシー強化、スマート農業技術の現地実証等を通じて、農業のDX化、スマート農業の現地実装を進めることで、地域農業を牽引する担い手の育成や産地の競争力強化につなげる。				
	野 菜 価 格 安 (野菜生産出荷安定 造 成 費 補 助		継続	263,636	315,947	・国、生産者等で資金をあらかじめ積み立て、青果物の価格低落時に生産者に補給金を交付し、生産者の経営安定と消費者への青果物の安定供給を図る。				
	家畜 伝染 病予	防 畜 産 諛	継続	589,486	1,156,549	・家畜伝染病の発生予防等を行うとともに、豚熱(CSF)、口蹄疫、鳥インフルエンザ等発生の際には速やかにまん延防止措置を図り、本県の畜産振興、県民への安全な畜産物の安定供給を行う。 ・豚熱ワクチン接種及び野生イノシシ豚熱感染確認検査を継続する。また、ハード面を含めた助言・指導を行うため、各農場に防疫アドバイザーを派遣する。備蓄資材増強や防疫演習実施に加え、昨年に引き続き、特定家畜伝染病対策調整費を設け、防疫措置等に機動的に対応する。さらに、農場内バイオセキュリティ向上のため、離乳豚舎前室整備と車両消毒エリア整備の支援を実施する。(R5予算額のうち豚熱対策 957,083千円)				
ш	Ⅲ 豊富で多彩な県産農畜産物の需要拡大【需要拡大】									
	県産農畜産物ブランドカ強 策 (G – ア ナ ラ イ ズ & P R	くんよノフント		112,728	93,036	・県産農畜産物の魅力・価値を「ブランド」として消費者に 認知してもらえるように、G-アナライズ&PRチームの取組 により農畜産物の強みや特徴を明確にする。 ・また、それらを活かしたブランド戦略を策定し、官民一体 で取り組むことで、消費者に選ばれ続ける長期的な農畜 産物ブランドの構築を目指す。				

		担当課	区分	R4予算額	R5予算額	事業内容				
	ず 木 1	15 3 BK	区刀	()内はR3補正を含む額	()内はR4補正を含む額	事 木 門 台				
	地域資源活用推進(6次産業化等推進)	ぐんまブランド 推 進 課		129,361	91,876	・農家所得の向上等を図るため、6次産業化等の取組を 支援するとともに、地域の食と農に関する多様な関係者が 参画して企画・実行する新たなローカルフードビジネスの 創出を支援する。				
	農畜産物等輸出促進	ぐんまブランド 推 進 課	一部新規	26,882	63,957	・輸出に取り組む生産者等の育成や海外マーケットに対応した農畜産物等の生産振興及び産地育成を図り、県産農畜産物等の輸出促進及び海外販路の開拓・拡大に取り組む。				
	農 産 物 等 放 射 性 物 質 検 査	農政課	継続	6,947	7,660	・県民の食の安全を確保するため、農産物等の放射性物質検査を行い、農家指導に役立てる。				
IV	Ⅳ 魅力あふれる農村の持続的な発展【魅力度向上】									
	蚕 糸 振 興 (蚕糸業継承対策・ 碓氷製糸経営基盤強化・ 県産シルク新需要拡大対策)	蚕糸園芸課	継続	41,840	33,980	・持続可能な魅力ある蚕糸業の実現を目指し、県産繭確保対策を実施するとともに多様な養蚕担い手の育成に取り組む。 ・碓氷製糸の経営基盤強化のため、高品質生糸の製造に向けて支援する。 ・「シルクカントリーぐんま」産業観光創出を支援し、県産シルクの需要拡大を図る。				
	漁業振興	蚕 糸 園 芸 課	継続	18,323	20,696	・カワウ、コクチバスの駆除や稚魚放流等により、河川湖沼における水産資源の保護増殖、養殖業者の育成強化と生産物の消費拡大等により、内水面漁業の振興を図る。 ・ハコスチの生産主体となる群馬県養鱒漁業協同組合と連携し、プロモーション活動を展開する。				
	漁場環境対策	蚕糸園芸課	継続	7,270	3,410	・河川の連続性を確保し、漁場の改善を図るため、魚道の 改修に資する詳細設計を行う。 ・イワナの保護水面を管理し、資源の維持と環境保全を図 る。				
	有機 農業 推進	技術支援課 機造	新規	809	93,153	・農業の持続的発展と食料の安定供給のため、化学肥料・化学農薬に依存しない有機農業を推進する。 (有機農業ステップアップ事業) 生産者・指導員の育成や販路拡大、地域ぐるみで有機 農業に取り組む市町村を支援 (農林大有機農業コース新設) 学生に加え、社会人の学び直しにも対応し、有機農業 人材を育成。				
	農 業 環 境 保 全 (環 境 保 全 型 農 業 直 接 支 援 対 策)	技術支援課	継続	16,912	16,761	・化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を支援する。				
	農業環境保全	技術支援課	一部新規	202	15,131	・食料・農村水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」(国策定)を推進するため、市町村や農業団体等が行う取組を支援する。				
	農 業 環 境 保 全 (肥 料 価 格 高 騰 緊 急 対 策)	技術支援課	新規	0	0 (130,000)	・肥料価格が高騰する中、施肥量を減らし肥料価格高騰 の影響を受けにくい体制や環境保全型農業への転換の 契機とするとともに、農業経営の悪化や離農を防ぐため、 肥料コスト上昇分の1割を補助する。				
	病 害 虫 発 生 予 察 (重要病害虫の特別防除等)	技術支援課	継続	8,377	9,806	・果樹等を加害する外来種クビアカツヤカミキリの防除対 策を支援する。				
	単独農村整備	農村整備課	継続	149,400	136,150	・農業用水の安定供給と下流域の防災・減災を図るため、 小規模なため池の老朽対策や地震・豪雨対策を実施す る。 ・地すべり防止区域を適正に保全するため、施設の維持 管理補修と監視体制の整備を行う。				
	農村地域防災減災	農村整備課	継続	797,000 (1,177,000)	653,000 (938,432)	・防災重点ため池の豪雨・地震に対する詳細調査の支援と、その結果に基づく、改修・補強を実施する。 ・石綿管路等の撤去及び安全な材料による布設替えを実施する。				
	鳥獣害防止	技術支援課	一部新規	495,403	581,180	・市町村被害防止計画に基づく地域の主体的な取組を総合的に支援するとともに、豚熱に係る野生イノシシ対策を 更に強化する。				

					(単位:十円)
	事業名	担 当 課 区分		R5予算額	事 業 内 容
	鳥獣被害対策支援	技術支援課 継続	61,871	73,602	・捕獲目標に基づく計画的な推進や、効率的な捕獲技術の普及に取り組む。 ・地域ぐるみによる被害対策への支援や、対策に取り組む人材の育成を行う。
v	ニューノーマルがもたらす農村の	新たな価値の	割出【価値創出	出】	
	フラワーパーク改修	蚕 糸 園 芸 課 新規	0	478,661 (877,661)	・集客力・収益性を高め、花の素晴らしさ、群馬県の良さを 体感できるフラワーパークへ一新するためのリニューアル 工事を実施する。
	グリーン・ツーリズム 推 進	農村整備課継続	4,983	4,552	・地域の特徴を活かしたグリーン・ツーリズム、農泊を推進し、農村地域の活性化を図るため、人を呼び込む情報発信や広報宣伝による誘客促進、人材の発掘、育成のための研修会等による受入体制の整備、農泊に係る取組支援等を行う。
	多面的機能支払	農村整備課継続	866,078	868,486	・農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者等による組織が農地や水路等を維持・保全するために 取り組む活動や、地域住民を含む組織が地域資源の質 的向上を図るために取り組む活動を支援する。
	中山間地域等直接支払	農村整備課継続	143,381	144,158	・生産条件が不利な中山間地域の農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業生産活動等の継続や集落の共同活動を支援することにより、耕作放棄地発生の防止や集落の維持を図り、中山間地域を下支えする。
	中山間地域活性化	農村整備課継続	4,800	1,400	・中山間地域の農業及び農業関連所得の向上を図るため、地元市町村や農業者及び他分野とも連携して、中山間地域の多様な取組を支援する。